



国立病院機構
旭川医療センターニュース
「花咲」

令和8年5月号
第98号

花咲

はな
さき



旭川医療センターのさくら

院長就任のご挨拶	2
診療科紹介 消化器内科	3
職場紹介 リハビリテーション科	4
ふくふく	5
職員の異動について	5
外来担当医表	6

～わたくしたちの理念～

わたくしたちは、安全で質の高い医療を提供し、患者さんの目線に立ち、信頼される病院をめざします。国立病院機構の病院として、みなさんの健康と幸福をいつも願っています。

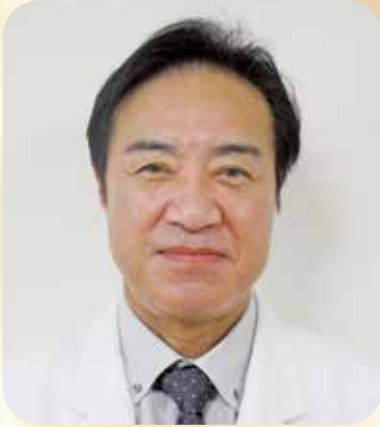
(広報室より)

広報誌「花咲」は、幅広い方々に愛読されるような広報誌を目指しております。ご意見ご感想などございましたら、下記メールアドレスまでお願いいたします。
旭川医療センター広報室
E-mail 103-renkei@mail.hosp.go.jp

院長就任のご挨拶

「わが地域の頼れる病院」に

院長 青木 裕之



令和8年4月1日付で旭川医療センター院長を拝命いたしました、青木 裕之です。前任の木村 隆先生から引き継ぎ、旭川医療センターが皆さまにとって「わが地域の頼れる病院」になれるよう、職員とともに力を尽くしてまいります。

2020年1月に始まった新型コロナウイルス感染症の脅威もやっと過ぎ去ったようです。しかし、いまだに発生が散見され、超高齢者や持病のある方は、重症化のリスクがあり、今後も決して油断はせず、的確な感染対策を継続しましょう。

一方で、当院は、地域に根ざした病院を目指すために、一昨年から再開した健康まつりも含め、講演会や各種教室を開催し、地域の皆

さまとの交流を積極的に増やしたいと思っておりますのでたくさんの皆さまの参加をお待ちしております。

私は平成5年に、当時の国立療養所道北病院に初めて赴任しました。それ以来、延べ31年にわたり当院で勤務し、療養所時代の穏やかな雰囲気から、急性期医療を中心とした現在の姿へと変わっていく過程を見てきました。これまで坂井先生、佐藤先生、飛世先生、清水先生、箭原先生、西村先生、そして木村先生の7名の院長先生からご指導をいただきました。自分が院長を務めることになるとは想像していませんでしたが、長く勤務してきたからこそ、当院の強みや改善すべき点を理解しているつもりですので、それを生かして頑張ってまいります。

現在、医療機関は大きな転換期にあります。社会保障費の増大や少子化による人口減少を背景に、国は医療費の抑制や入院ベッドの適正配置を進めています。こうした状況は、公的医療機関である当院にとっても避けて通れない課題です。また、近年よく耳にするSDGs（持続可能な開発目標）は、医療にも深く関わる考え方です。当院がこれからも地域に必要とされる病院であり続けるためには、持続可能な運営を考えることが欠かせません。そのために最も大切なのは、「利用者にとって役に立つ病院であること」「職員にとって働きやすい職場であること」の2点であると考えています。利用者とは、患者さんだけでなく、地域の医療機関や福祉施設、地域住民の皆さまも含まれます。2020年に完成した新外来棟には、イベント等に使用できる会議室も完備しておりますので地元の施設としてもご利用ください。まずは、皆さまからのご意見を伺い、改善に生かしていきたいと思っております。お褒めの言葉はもちろん、不満を感じる点もぜひお寄せください。今後の病院づくりにとって大変貴重なご財産となります。

これからも、職員、気持ちを一つにし、より良い病院づくりに取り組んでまいります。皆さまに「良い病院になったね」と言ってもらえるよう、努力を続けてまいりますので何卒宜しく願いいたします。

診療科紹介

消化器内科 「消化器内科も頑張っております!」

消化器内科 副院長 横浜 吏郎



皆さんが旭川医療センターの診療科について尋ねられたとき、呼吸器内科や脳神経内科を思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。でも、消化器内科も頑張っております。我々は消化器専門医4名とリウマチ専門医1名の5名で日々の診療に当たっています。決して多い人数とは言えませんが、当院の消化器内科には以下の特徴があります。

- 1) ベテラン揃いで、各々の医師が3～5種類の専門医／指導医資格を取得している。
- 2) 消化管、肝、胆膵疾患全てを診療している。
- 3) リウマチ・膠原病や糖尿病にも対応できるので合併症をもつ高齢者の診療が得意。
- 4) 十分なスペースがある最新設備の整った検査室を使用。

検査室を使用。

我々が数多く行っている治療として、大腸ポリープや早期胃がんの内視鏡治療、出血性胃十二指腸潰瘍の止血、腸閉塞に対するイレウス管留置、胆石の内視鏡的採石術、胆嚢炎や閉塞性黄疸に対する胆道ドレナージ、肝腫瘍に対するラジオ波焼灼療法、内視鏡的胃ろう造設術などが挙げられます。これらの治療は身体への侵襲を伴いますが、高齢化の進行する旭川市で、できる限り「身体にやさしく、苦しくない治療」を心がけています。また、消化器がんでは、食道、胃、小腸、大腸、肝、胆管、膵に対する最新の抗がん剤治療を行っております。脂肪肝、胃腸炎、逆流性食道炎といった日常的な病気は勿論のこと、吐下血、黄疸といった緊急を要する疾患には夜間、休日を問わずに力を合わせて対応しています。

高齢者や衰弱した患者様には最も有効性の高い治療が選択されるとは限りません。体力や合併症に応じた最善の方針を患者さん本人やご家族と相談し、十分に納得して頂いた診療を行っております。

消化器内科の病棟は大雪山と石狩川を同時に望むことが出来る6階にあります。素晴らしい眺望の中で、チームワークの良い医療スタッフが入院生活をサポートします。地域に必要とされる消化器内科をこれからも目指してまいります。今後ともどうか宜しく願い申し上げます。



職場紹介

リハビリテーション科 「その人らしい生活のために」

言語聴覚士 横山 篤志 作業療法士 山本 圭人 理学療法士 成田 芳行

リハビリテーション科では当院の基本理念に基づくとともに、その人がその人らしく生き生きと生活できるリハビリテーションを提供させていただくことを理念に日々業務を実施しています。

リハビリテーション科では、現在 22 名のスタッフで理学療法、作業療法、言語聴覚療法を行っています。当院では急性期疾患から難病疾患などの長期療養患者様を対象として術後早期やリハビリテーション目的の患者様などには 365 日リハビリテーションを提供しております。病棟と情報共有のため定期的なカンファレンスを行っています。またチーム医療として当院のパーキンソン病 (PD)、慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、リウマチ・糖尿病 (DM) の各疾患別センターにおいて各教室や市民公開講座などの運営に参加し、安心して日常生活を送れるように地域に根ざしたリハビリテーションを行っています。



■理学療法

理学療法部門では早期離床へ向けての基本動作訓練や歩行訓練、関節を硬くしないための関節可動域訓練、筋力を維持・強化するための筋力訓練、肺疾患患者様に対しての呼吸リハビリテーション、痛みの緩和などに対する物理療法、自宅で実施できる体操の指導などを行っています。入院中及び退院後の日常生活動作の拡大・生活の質の向上に繋がるよう努めています。



■作業療法

作業療法部門では上肢機能訓練や日常生活動作訓練といった応用動作のリハビリテーション、福祉用具やコミュニケーション機器の導入、認知機能検査を実施し日常生活動作能力 (ADL) の向上を図っております。外来患者様の軽度認知機能障害が疑われる患者様に対して認知機能検査を実施しております。

■言語聴覚療法

言語聴覚部門では声が出にくい・呂律が回らない・言葉がでてこないなどの言語障害に対する練習や、食事にむせる・食べにくさや飲み込みにくさを感じるなどの摂食嚥下障害を対象として練習を行っております。リハビリテーション科医長と嚥下造影検査を行っており、嚥下障害のある患者さんの精査も行っております。



ふくふく

新任副看護師長からのご挨拶

5 病棟 副看護師長 植木 千晴

『あたたかい病棟づくりを』

2026年の2月より5病棟の副看護師長になりました。

2012年に旭川医療センターに就職し、脳神経内科病棟に10年程度在籍、3年前より呼吸器内科病棟に移動になり勤務しています。新人の頃から患者さんに信頼してもらえる看護師を目指し、日々の関わりを大切に、おひとりおひとりの思いや生活環境をふまえた看護を心がけてまいりました。副看護師長としては、病棟全体で安心・安全な看護を提供できるよう職場環境の改善や業務の調整をしていきたいと考えています。また、日々のコミュニケーションを大切に、様々な意見に耳を傾けながら、新人・中堅問わずスタッフ全員が成長していくことができ、チームとして質の高い看護を提供できるよう努めてまいりたいと考えております。

これからも、患者様やご家族に信頼していただける看護を大切にしながら、あたたかい病棟づくりを心がけていきます。よろしくお願いいたします。



多職種カンファレンス



病棟カンファレンス

職員の異動について

令和8年4月1日分

発令事項	職名	氏名
昇任	院長	青木 裕之
昇任	副院長	横浜 史郎
昇任	統括診療部長	片山 隆行
昇任	臨床研究部長	玉木 陽穂
昇任	遺伝子研究室長	堂下 和志
昇任(転入)	薬剤部長	菊地 実
昇任(転入)	看護師長	渡辺 江里
配置換(転入)	事務部長	山内 幹朗
配置換(転入)	管理課長	山本亮次郎
配置換(転入)	薬剤師	栗山 紘生
配置換(転入)	臨床検査技師	金田 真奈
配置換(転入)	運動療法主任	杉本 健
配置換(転入)	看護師長	佐藤美恵子
配置換(転入)	専門職	篠原辰太郎
配置換(転入)	庶務係長	槇 佳和子
採用	外科医師	井原 一樹
採用	呼吸器内科医師	天満 紀之
採用	副看護部長	溝江 裕子
採用	看護師長	高橋 佑美

発令事項	職名	氏名
採用	看護師	高村 栞菜
採用	看護師	清河 玲花
採用	看護師	堤 果凜
採用	看護師	中本いくみ
採用	看護師	館岡 晴菜
採用	看護師	葛 愛里
採用	看護師	奥州 梨乃
採用	看護師	前田 遥香
採用	看護師	大内 璃瑠
採用	看護師	湯田 桃花
採用	看護師	高山 楓
採用	薬剤師	安田 更咲
採用	診療放射線助手	中野 真希
採用	管理栄養士	佐々木 栞
採用	専攻医	泉 莉々
採用	初期研修医	西村 友佑
採用	初期研修医	平井 彩華
採用	初期研修医	中 辰乃介

外来担当医表

令和8年4月1日現在

受付時間 午前8時30分から午前11時30分まで〔再来受付機は午前8時。〕

〔※この予定表は都合により変更となる場合がありますので、ご了承願います。〕

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
呼吸器内科	B 1 診察室⑪		高橋 洸	金子 未波	出張医	金子 未波
	B 1 診察室⑫	中村 慧一	上田 将司	上田 将司	中村 慧一	
	B 2 診察室⑯	藤田 結花	天満 紀之		藤田 結花	天満 紀之
	B 2 診察室⑰	堂下 和志		藤兼 俊明	藤兼 俊明	堂下 和志
	疾患センター外来 COPD (慢性閉塞性肺疾患) 午後診療 13:00~14:00 (予約診療のみ)	(センター長) 堂下 和志 診察室⑰		(新患) 禁煙外来 (予約制)		
脳神経内科	A 1 診察室①	(新患) 木村 隆	(新患) 片山 隆行	(新患) 新患担当医	(新患) 黒田 健司	
	A 1 診察室②		(再来) 野村 健太		(再来) 岸 秀昭	(新患) 野村 健太
	A 2 診察室⑥	(再来) 黒田 健司	(再来) 木村 隆		(再来) 木村 隆	(再来) 片山 隆行
	A 2 診察室⑦		(再来) 山本 安里紗			(再来) 黒田 健司
	A 2 診察室⑧					
	疾患センター外来 パーキンソン病		(センター長) 片山 隆行 診察室①			
消化器内科	A 1 診察室③				(再来) 出張医(西村秀夫)	
	A 1 診察室④	(新患・再来) 横浜 吏郎		(再来) 横浜 吏郎	(再来) 横浜 吏郎	(再来) 横浜 吏郎
	A 1 診察室⑤		(再来) 玉木 陽穂	(新患・再来) 玉木 陽穂	(糖尿病) 出張医 (予約制)	(新患) 玉木 陽穂 第1, 3, 5週
	A 2 診察室⑨	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫	リウマチ(新患・再来) 平野 史倫		リウマチ(新患・再来) 平野 史倫
	A 2 診察室⑩	(再来) 斉藤 裕樹	(新患) 佐藤 恵輔	(再来) 出張医(西村秀夫) (午後のみ)	(新患・再来) 斉藤 裕樹	(再来) 佐藤 恵輔 第2, 4週(新患・再来)
	特殊外来	(甲状腺) 平野 史倫 診察室⑨		(骨粗鬆症) 平野 史倫 診察室⑨		
	疾患センター外来 リウマチ	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨	センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨			センター長(リウマチ) 平野 史倫 診察室⑨
循環器内科	B 1 診察室⑭	石田 紀子	野呂 忠孝	野呂 忠孝	石田 紀子	野呂 忠孝
	B 1 診察室⑬			石田 紀子 (予約制)		
	ペースメーカー外来 (予約制)					

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 一般外来	D 診察室② 午前	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人	吉河 道人
	D 診察室② 午後	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)	吉河 道人(※)		

※小児科一般外来午後(月~水)受診希望の方は、事前に小児科外来へ問い合わせください。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
小児科 発達神経外来	D 診察室① 午前	宮本 晶恵	宮本 晶恵		宮本 晶恵	
	D 診察室① 午後	宮本 晶恵	宮本 晶恵	佐々木 彰	宮本 晶恵	

※小児科発達神経外来は初診・再診とも完全予約制となっております。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
外科	C 診察室⑳	青木 裕之	井原 一樹			前田 敦
	C 診察室㉑	渡邊 一教	山上 英樹			山上 英樹
	J 2階透析室	透析		透析		透析

※外科は、火・水・木曜日は手術日です。

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
放射線治療科	G 放射線診察室		宮野 卓		宮野 卓	

診療科別	診察室番号等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
泌尿器科	B 2 診察室⑱					出張医

※泌尿器科の受付時間は、午後1時30分から午後4時となっております。

予約変更、問い合わせについて

予約変更、予約内容の問い合わせは平日14:00~16:30の間
にお願いします。

※予約日当日のキャンセル等お急ぎの場合は、代表番号0166-51-3161までご連絡下さい。

☎ 0166-59-7001